

広報くにみ

# KUNIMI

# 10

October 2024

No. 615



## Cover

今月の表紙は、「第27回義経まつり」です。あいにくの雨模様でしたが、町内外から大勢の来場者が訪れました。鹿島神社から出陣した義経公行列が道の駅国見あつかしの郷へ。沿道に詰めかけた観客からの大声援を受け、勇壮な武者行列を披露しました。

## Contents

- 02 … 【特集】国見町合併70周年
- 06 … 義経まつり
- 08 … 令和5年度国見町の決算
- 12 … 第三者委員会報告書をまとめる
- 17 … 福島県市町村対抗ソフトボール大会 ほか



1\_ 式典会場の様子 2\_ 式辞を述べる引地町長 3\_ ハンドペイントをするくにみ幼稚園児 4\_ 「樹」を描く前田鎌利さん 5\_ 未来へ思いが込められた1文字 6\_ 「町民を中心とした」写真展で振り返る思い出 7\_ オープニングムービーを見ながら国見町の歩みを振り返る参加者 8\_ 感謝状を受け取る3名

式典終了後には書家の前田鎌利さんとくにみ幼稚園児によるライブパフォーマンスが行われ、「樹」という文字を書きました。この文字には、町特産の果物の樹に例え、町が樹、子どもたちが果実となりこれからの町を創っていく、その種は次の世代へと繋がる思いが込められています。

国見町は昭和29年3月31日に藤田町・小坂村・森江野村・大木戸村・大枝村の1町4村が合併してから70周年の節目の年を迎えました。これを記念して「国見町合併70周年記念式典」が9月18日、観月台文化センターで行われました。来賓や町内会長など124名が出席。引地真町長が「自然災害や人口減少などの課題がある中、地域の絆と思いやりで助け合い、困難を克服してきた先達を手本に、これからの100年を見据えて持続可能な町をつくりたい」と式辞を述べました。また、鈴木正見福島県副知事をはじめ、多くの来賓の皆さまから祝辞をいただきました。町政発展に功績があったとして、太田久雄前町長、東海林一樹前国見町議会議長、八島博正元国見町議会議長に感謝状が贈られました。

式典終了後には書家の前田鎌利さんとくにみ幼稚園児によるライブパフォーマンスが行われ、「樹」という文字を書きました。この文字には、町特産の果物の樹に例え、町が樹、子どもたちが果実となりこれからの町を創っていく、その種は次の世代へと繋がる思いが込められています。

# 国見町合併70周年記念式典

特集



# 国見町合併70周年

—これまでも、これから、この町で—

昭和29年3月31日、1町4村が合併し、国見町が誕生しました。あれから70年——。節目を記念した式典が開かれ、町の歩みを振り返りました。そして、より良い町を目指して新しいまちづくりの一步を踏み出します。



1\_ 碓石から東北中を望む (S33) 2\_ 買い物帰り (S45) 3\_ だるま市 (S51) 4\_ 宮城県沖地震 (S53) 5\_ 入学式 (S55) 6\_ ミス国見コンテスト (S60) 7\_ 水害でも笑顔を絶やさない人 (S61) 8\_ 奥州合戦800年祭の一コマ (H1) 9\_ 観月台文化センター新築落成 (H6) 10\_ 観月台のお風呂を楽しむ男性たち (H6) 11\_ 町民大運動会 (H7) 12\_ 義経まつりでの神旗争奪戦 (H15) 13\_ 国見町ラヂオ課もたん FM 放送開始 (H25) 14\_ 道の駅国見あつかしの郷オープン (H29) 15\_ 公営塾ハルで学ぶ生徒たち (R3) 16\_ あつかし千年公園オープン (R3)

## 国見町70年間の歩み

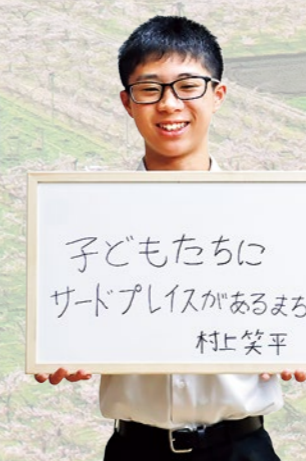
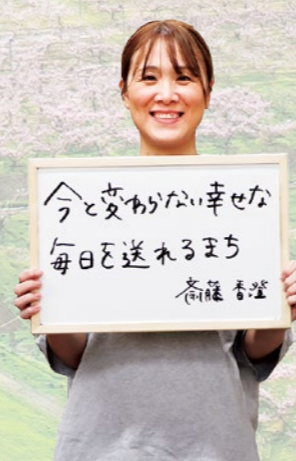
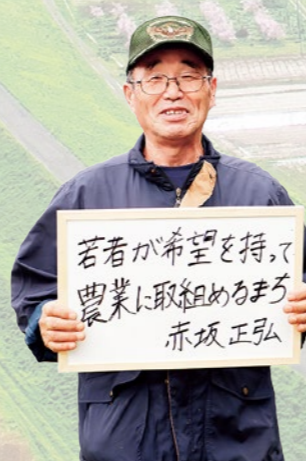
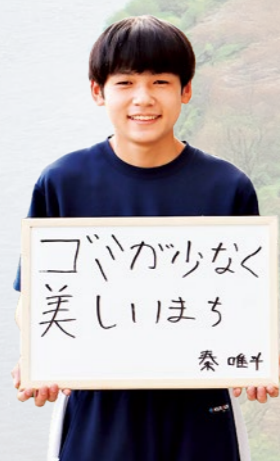
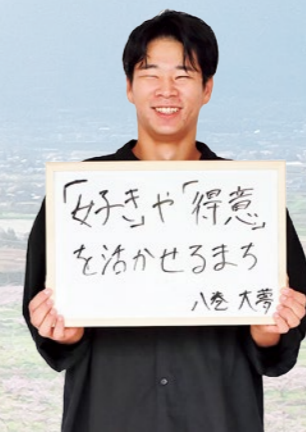
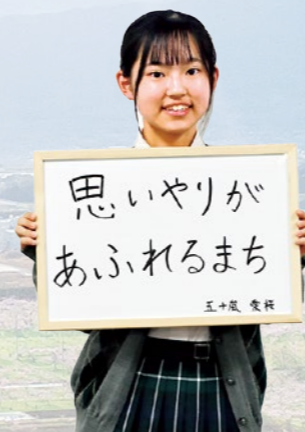
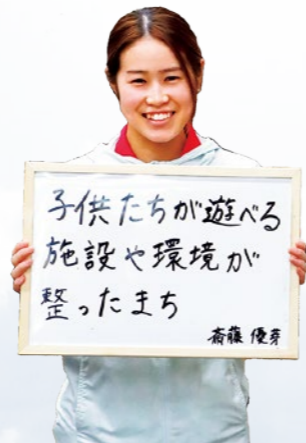
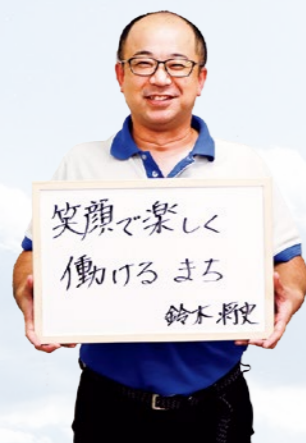
R6	R5	R4	R3	R2	H30	H29	H27	H26	H25	H24	H23	H22	H16	H11	H6	H1	S61	S59	S54	S53	S50	S30	S29										
町村合併70周年記念式典開催	大坂オフィス(大坂団地リノベーション)完成	令和4年福島県沖地震(震度6強)発生	あつかし千年公園オープン	公営塾ハルスタート	令和3年福島県沖地震(震度6強)発生	道の駅国見あつかしの郷オープン	あつかし歴史館開館	国見農業ビジネス訓練所開所	複合施設「アカリ」オープン	令和3年福島県沖地震(震度6強)発生	国見町役場新庁舎落成、町村合併60周年記念式典	歴史的風致維持向上計画(歴まち計画)認定	東京くにみ会初開催	くにみ幼稚園開園	国見町ラジオ課もたんFM放送開始	町内5つの小学校が統合し、国見小学校開校	町内5つの小学校が統合し、国見小学校開校	東日本大震災(震度6強)発生	東日本大震災(震度6強)発生	マスケットキャラクターにみもたん誕生	町村合併50周年記念式典開催	国見ニュータウン分譲開始	観月台文化センター新築落成	観月台文化センター新築落成	奥州合戦800年祭開催	台風10号(8.5水害)による甚大な被害	徳江大橋開通	役場庁舎を現在の場所へ改築	宮城県沖地震発生	東北自動車道開通、国見に供用開始	役場庁舎新築落成、町章を制定	東北自動車道開通、国見に供用開始	藤田町・小坂村・森江野村・大木戸村・大枝村が合併して国見町となる(同年7月に東大枝地区が離脱し現在の国見町となる)

これからも、この町で

国見町が誕生して70年。この町が10年後、どのような姿になってほしいか。日々ここで暮らす町民の皆さんに、未来への思いを自由に書いていただきました。それぞれが描く理想の町、その未来像は多様でありながら、どれもこの町への愛と希望に満ちています。  
これからの10年を考えるきっかけとして、皆さんの言葉から、共に歩んでいく未来のビジョンを見つけてみましょう。

10年後のクニミライ

— 10年後、こんな町にしたい —





人と時代をつなぐ歴史絵巻——  
**第27回**  
**義経まつり**

第27回義経まつりが9月23日、開祭を告げる礼螺と、くにも幼稚園の園児たちによる元気いっぱいのお遊戯でスタートしました。昨年に引き続き、藤田商店街をメイン会場に開催された義経まつり。あいにくの雨模様でしたが、町内外から大勢の来場者が訪れました。

商店街に設けられた特設ステージでは、国見よきこいや歌謡ショー、県北中学校吹奏楽部による演奏や伝統芸能の披露など、多彩なステージが会場を盛り上げました。また、「藤田宿グルメ街道」と題して約40店の露店が軒を連ねるなど、来場者は県内外の絶品グルメに舌鼓を打ちました。

義経まつりの最大の見どころ「義経公行列」では、義経役にダンスボーカルユニット「seven Deuce (セブンデュース)」の磨田寛大さん、静御前役に白河市出身で福島美少女鑑モデルの牧田優花さんがそれぞれ扮し、武将や女武者たちとともに勇壮な行列を披露。鹿島神社から出陣した一行は旧奥州街道藤田宿を練り歩きました。出陣の前には武者たちによるサムライアクションが行われ、沿道に詰めかけた多くの観客から声援が送られました。

出陣した一行は道の駅国見あつかしの郷に向かい、道の駅では義経役の磨田さんと静御前役の牧田さんによるトークショーが行われました。義経公行列は再び商店街の特設ステージへ向け出陣。閉祭式では、参加者全員が心ひとつに勝どきをあげ、義経まつりは閉幕しました。

1\_ 源義経に扮した磨田寛大さん 2\_ 出陣の前のサムライアクション 3\_ 出陣の命を下す義経 4\_ 自分で作った折り紙カブトを被る子ども 5\_ 特設ステージでトークする磨田さんと牧田さん 6\_ 出陣した女武者たち 7\_ 出陣前に関の声を挙げる義経一行 8\_ 武者行列に詰めかけた大勢の来場者 9\_ 静御前に扮した牧田優花さん 10\_ 出陣前に身支度を整える若武者 11\_ 出陣に向けて気合十分の若武者たち 12\_ クラップスによる力強いチアリーディング 13\_ パチッコリンのお笑いライブを楽しむ来場者たち 14\_ パチッコリンのお笑いライブ 15\_ パルーンアートに集まる親子 16\_ 会場を盛り上げた県北中学校吹奏楽部の演奏 17\_ 義経まつりを楽しむ子どもたち 18\_ 藤田宿に集結した県内外のグルメを味わう来場者たち

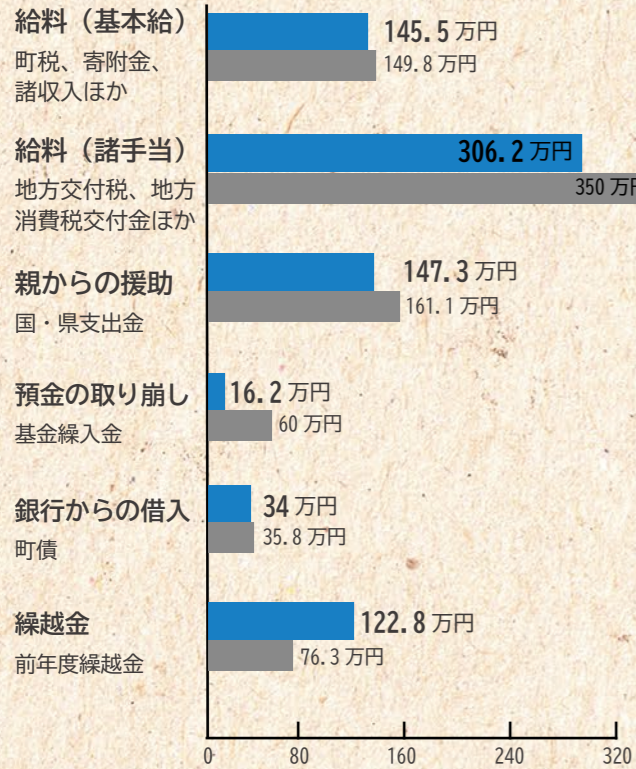


# くみに家の家計簿

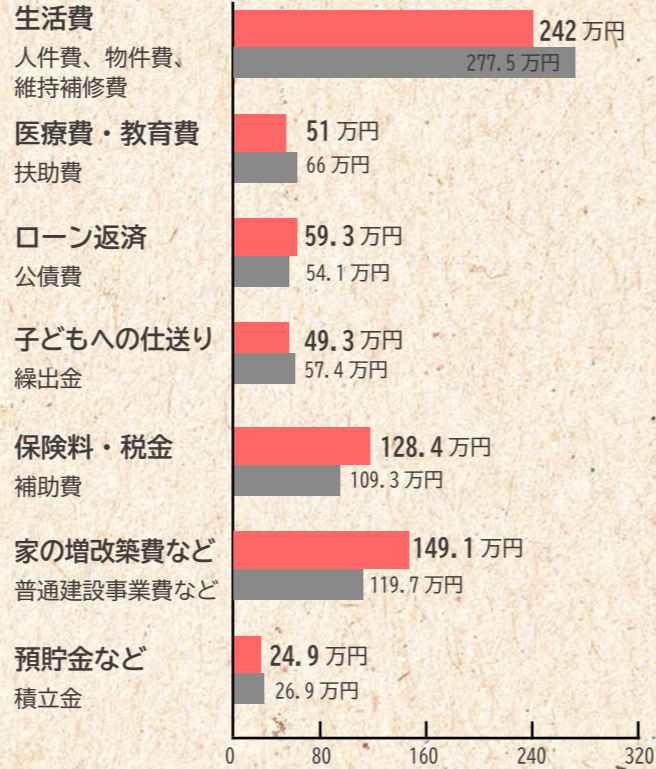
令和5年度の決算と町債・基金残高の一般会計を1000分の1にして家計簿に例え、昨年度と比較してみました。

令和5年度  
令和4年度

**収入** R5 772万円 R4...833万円



**支出** R5 704万円 R4...710.9万円

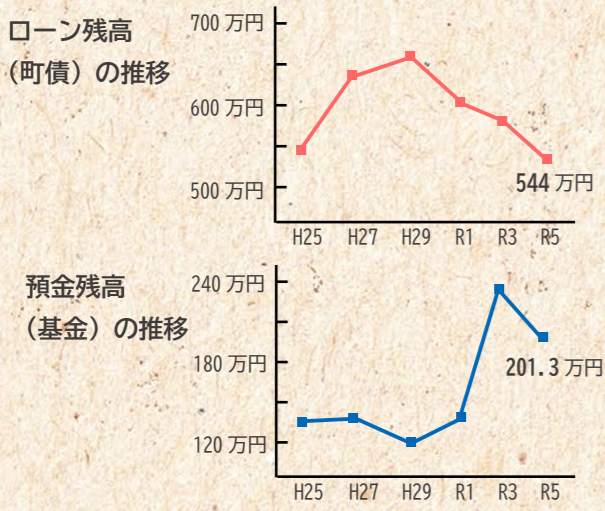
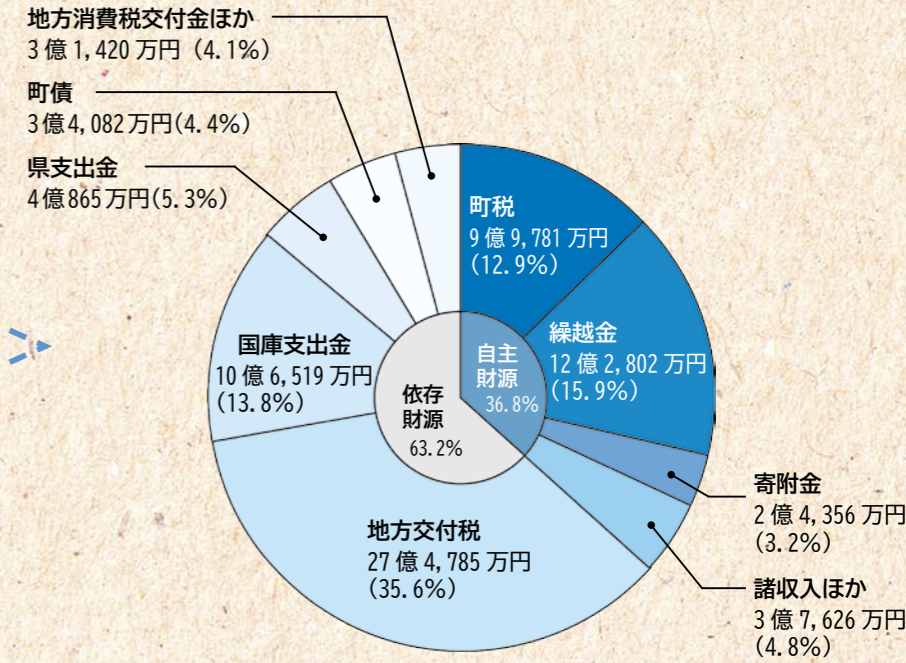


# 令和5年度 国見町の

# 決算

令和5年度の決算がまとまりました。昨年度の決算を振り返り、町民の皆さんに納めていただいた税金がどのように使われたのかお伝えします。  
☎ 総務課財政係 ☎ 585-2114

**歳入**  
**77億**  
**2,236万円**  
町民1人あたり  
**94万4,977円**



**令和4年度との比較で家計簿を読み解く**

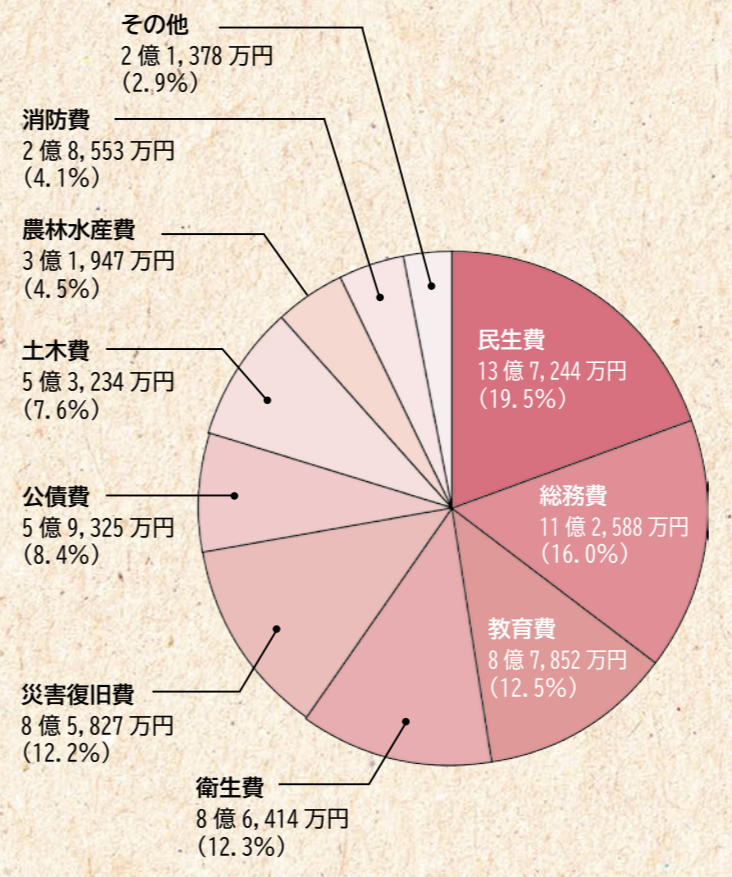
収入は給料(町税、地方交付税)、親からの援助(国・県支出金)、銀行からの借入(町債)などが減ったことから、約61万円減少しました。支出は、保険料・税金(補助金)、家の増改築費(普通建築事業費など)が増えましたが、生活費(物件費)や医療費・教育費(扶助費)が減ったことから、約6.9万円減少しました。

令和4年度と比較すると預金残高(基金)は増え、ローン残高(町債)は減り、家計の状況は改善しましたが、今後は物価高騰などによる生活費(物件費)や医療費・教育費(扶助費)、過去に借り入れたローンの返済(公債費)の増加が見込まれることから、健全な家計の維持のために、収入に見合った支出の計画を立てる必要があります。

## 町民1人あたりのお金の使われ方

住民基本台帳登録数 8,172人 (令和6年3月31日現在)

<b>民生費</b> 167,945円 社会福祉や医療費助成などの充実	<b>総務費</b> 137,773円 庁舎の維持管理や町の総合的な事務運営	<b>教育費</b> 107,504円 保育所、幼稚園、小・中学校の整備や文化振興など	<b>衛生費</b> 105,744円 健康診断や各種健診、ごみ処理など	<b>災害復旧費</b> 105,026円 自然災害で被災した公共施設やインフラの復旧
<b>公債費</b> 72,596円 国などから借り入れたお金(町債)の返済	<b>土木費</b> 65,143円 道路・河川などの整備や維持管理	<b>農林水産業費</b> 39,093円 農林水産業の振興など	<b>消防費</b> 34,940円 消防組合や消防団の運営など	<b>その他</b> 26,160円 商工業や観光振興、議会の運営など



**歳出**  
**70億**  
**4,362万円**  
町民1人あたり  
**86万1,921円**

## 特別会計、企業会計の決算

### ●特別会計

会計名	歳入額	歳出額	差引額
大木戸財産区特別会計	26万円	11万円	15万円
入山財産区特別会計	25万円	12万円	13万円
石母田財産区特別会計	157万円	111万円	46万円
後期高齢者医療特別会計	1億7,606万円	1億7,375万円	231万円
国民健康保険特別会計	9億8,820万円	9億6,713万円	2,107万円
介護保険特別会計 (保険事業勘定)	15億6,004万円	15億2,575万円	3,429万円
土地開発事業特別会計	7万円	0万円	7万円
渇水対策施設特別会計	1,296万円	1,142万円	154万円

### ●企業会計

町の水道事業と下水道事業は、経営に必要な経費を自らの収入で賄う「独立採算性」で、収益的収支と資本的収支の2つに分かれています。

会計名	収支の種類	収入額	支出額
水道事業会計	収益的収支	2億4,285万円	2億3,966万円
	資本的収支	4,244万円	1億3,401万円
下水道事業会計	収益的収支	2億1,618万円	2億786万円
	資本的収支	6,617万円	1億5,100万円

※水道事業会計の資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

※下水道事業の資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、損益勘定留保資金で補てんしました。

### 特別会計と企業会計の決算状況

特別会計は、国民健康保険や介護保険事業など特定の仕事をする場合に一般会計とは別に経理する会計のことで、全ての会計で黒字となっています。

企業会計は、企業経営という観点から独立して経理をする会計のことで、このうち水道事業会計、下水道事業会計は料金収入などの収益だけでは経営が難しいため、一般会計から財源不足額を補てんしている状況です。一般会計からの支援に依存しない独立採算に向け、収入の増加や支出の見直しが必要となっています。

令和5年度決算は、前年度決算から歳入歳出ともに減少する結果となりました。歳出では、道路改良舗装事業（町道4号整備など）、観月台文化センターなどの社会教育施設改修事業などが増加しましたが、地方創生事業、福島県沖地震の住宅応急修理事業が完了したため、前年度よりも減少しました。歳入では、国庫支出金（災害復旧事業、地方創生臨時交付金）などが増加しましたが、地方交付税（災害関連特別交付税）、県支出金（災害救助、除染対策交付金）などが減少し、前年度よりも減少しました。今後とも物価高騰の対応や増加が見込まれる扶助費、公債費、教育関連施設の整備に備えつつ、高いコスト意識や創意工夫を凝らした事業を実施していきます。次の世代に過度な負担が残らないように、財政基盤の強化を図り、未来を見据えた計画的な財政運営を目指します。

未来を見据えた計画的な財政運営へ

## 令和5年度に実施した主な事業

### 民生費



- 非課税世帯等への生活支援特別給付金 9,230万円  
住民税非課税、均等割のみ課税世帯へ1世帯10万円を給付
- 介護施設等物価高騰対策支援金 410万円  
物価高騰の影響を受ける介護支援事業所への支援

### 総務費



- 大坂団地リノベーション事業 4,922万円  
老朽化した町営住宅を住みながら働けるオフィスに改修
- 住民票等コンビニ交付サービス 179万円

### 衛生費



- 新型コロナウイルスワクチン接種事業 4,630万円
- 新生児祝金事業・出産子育て応援給付金 235万円  
子育ての経済的負担の軽減と健やかな成長を応援

### 災害復旧費



- 災害廃棄物処理事業 8億2,277万円  
令和4年3月の福島県沖地震による被災家屋の解体
- 社会教育施設災害復旧事業 3,377万円  
被災した観月台文化センターの修繕

### 教育費



- 観月台文化センター改修工事 8,245万円  
照明のLED化や空調、音響設備等の改修
- 給食費無償化事業 3,382万円  
幼稚園、小中学校の給食費を無償化

### 土木費



- 町道4号線（広域農道）舗装改修工事 1億円
- 橋梁（徳江大橋等）維持事業 3,503万円  
橋梁の長寿命化のための点検・設計・修繕

### 農林水産業費



- くみに農業ビジネス訓練所事業 1,828万円  
町の基幹産業である農業の新規就農者を育成
- 農業機械導入支援事業補助金 415万円  
新規就農者等の営農継続支援

### 商工費（その他）



- プレミアム商品券事業 2,378万円  
物価高騰による生活者支援のため商品券を販売
- 中小企業燃料等高騰緊急支援 598万円  
電気代、燃料代高騰の影響を受ける中小企業への支援

# 第三者委員会による 事実関係のまとめ(抜粋)



## 平成 29 年 12 月

復興庁から事業委託を受けた株式会社日本総合研究所（東京都品川区）の担当者の紹介で国見町職員がワンテールの事業報告会に参加。

## 平成 30 年 8 月

ワンテールと国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（以下「JAXA」という。）との連携による BOSAI SPACE FOOD PROJECT（防災分野における新たな事業創出を目指すプロジェクト。以下「BSFP」という。）が始動し募集を開始。

## 平成 30 年 11 月

国見町は BSFP のプロジェクトパートナーに応募し、防災教育の推進と地域の一次産業の活性化を両立する備蓄品開発を提案。

## 平成 31 年 3 月

国見町が BSFP に事業提案し、パートナーとして採択される。

## 令和元年 8 月

BSFP の一環で、国見町、ワンテール、JAXA の共同による「キッズ防災教室」を国見小学校で開催。

## 令和 2 年 2 月

「BSFP 報告会・戦略検討会議」を開催。国見町、ワンテール、JAXA、経済産業省東北経済産業局、国立健康・栄養研究所などが参加。

## 令和 2 年 8 月

読売新聞社と防災ゼリー（りんご味）の製造・プロモーション支援の委託契約を結ぶ。委託料 1903 万円。国見町が「スーパー防災都市創造プロジェクト」に参加することを表明。

## 令和 2 年 9 月

国見町議会が防災ゼリー（もも味）の事業費 1500 万円の補正予算を可決。

## 令和 2 年 11 月

引地真町長が就任

## 令和 2 年 12 月

9 月議会で可決された防災ゼリー（もも味）の製造委託契約をワンテールと結ぶ。委託料 1500 万円。

## 令和 3 年 2 月

経済産業省の補助を受けてワンテールが実施した「スーパー防災都市創造プロジェクト」に北海道厚真町、北海道余市町、宮城県亘理町、岡山県西粟倉村とともに参加。

## 令和 3 年 3 月

国見町議会は、国見町官民共創コンソーシアム事業の委託料 4000 万円を含む令和 3 年度当初予算を可決。

## 令和 3 年 4 月

内閣府は、「国見町官民共創コンソーシアムによる地域再生計画」及び「国見町まち・ひと・しごと創生総合戦略計画」を認定。

## 令和 3 年 11 月～

国見町職員がワンテールとの間で情報交換を行うため、facebook メッセージグループ<sup>(3)</sup>を作成。以後、メッセージグループ上でワンテールとのやりとりが行われる。令和 4 年 1 月には、ワンテールに助言を受けようと公募前の「プロポーザル実施要領（案）」を送信。

## 令和 4 年 1 月

国見町官民共創コンソーシアム事業のプロポーザルの公募を開始。ワンテール 1 社から応募があり、提案を採択し、委託契約を結ぶ。委託料 2000 万円。

《次のページへ続く》

### (3) facebook メッセージグループ

facebook の利用者同士が、複数の人と同時にコミュニケーションをとるための機能。LINE と近似しているが、LINE が日本国内の利用に特化しているのに比べ、facebook メッセージはビジネスや国際的なコミュニケーションに使われることが多い。

# 高規格救急自動車研究開発事業 第三者委員会が報告書をまとめる

国見町は、企業版ふるさと納税を財源とした「高規格救急自動車の研究開発事業（1）」を株式会社ワンテール（宮城県多賀城市）に委託し進めていたところ、株式会社河北新報社（宮城県仙台市）が、この事業に対する寄付企業の課税逃れの可能性、仕様書作成へのワンテールの関与の疑いなどについて、連日のように報道しました。

そして、ワンテール元社長の不適切な発言が報道され、元社長がそれを認めたことから、国見町は、信頼関係が損なわれたとして「国見町官民共創コンソーシアム事業（2）」などの契約を解除することとしました。

その後に行った住民説明会において、住民から事業の検証を求める声が寄せられたことから、国見町は第三者委員会を設置し、事業の検証を行うこととしました。

## 第三者委員会とは？

第三者委員会とは、外部の有識者のみで構成された委員会です。

町が行った事業の事務執行や手続きに問題があると考えられる場合に調査を実施し、問題点を分析して再発防止策を提言する委員会です。あくまで再発防止策を提言することが目的なので、町長等の責任を追及するための委員会ではありません。

内部調査で陥りがちな、個人的な

視点や感情、政治的な思想、責任転嫁などを避けるため、客観性・中立性・専門性が高いのが第三者委員会の特徴で、条件は次のとおりです。

- ① 独立した立場の第三者で構成すること。
- ② 弁護士など、専門的な知識を持った有識者を委員とすること。
- ③ 調査結果が町に不利でも報告書に記載すること。
- ④ 報告書の提出前は、内容を町をはじめ部外に開示しないこと。

## 委員のメンバーは？

当初、弁護士 1 名、大学教授等 2 名の 3 名によって委員会を発足しました。しかし、令和 5 年 9 月に突如、大学教授等の 2 名が辞任するという事態となりました。2 名の辞任については、町には「一身上の都合」と伝えられています。最終的に次の委員で調査・議論を行い、報告書をまとめています。

委員長 鈴木 靖裕（弁護士）  
副委員長 藤野 美都子（大学教授）  
委員 中島 克也（弁護士）

## どのような調査結果？

第三者委員会は、問題の原因究明と再発防止策を考えるには、国見町とワンテールの関係がいつから、どのように始まったのかを明らかにすることが必要と考えました。

次ページ以降で報告書の概要をお伝えします。

(1) 高規格救急自動車の研究開発事業  
寡占状況（少数の企業がその市場の大部分を支配している状態のこと）にあるため、海外と比較して遅れをとっていた救急自動車について、研究開発を行う事業。

(2) 国見町官民共創コンソーシアム事業  
民間事業者が持つノウハウや技術を国見町のまちづくりに活かすために町と民間事業者との共同体を結成する事業。

## 第三者委員会が指摘する問題点とは？

### 事業計画の不備

防災ゼリー事業や高規格救急自動車研究開発事業（以下「本事業」という）で最も問題となるのは、事業計画の不備です。いずれも高額な費用を要しているにもかかわらず、事業目的や達成方法、その効果などについての事前の十分な検討がなされていませんでした。

### プロポーザルの期間と期限

高規格救急自動車の開発目的は、救急自動車市場が少数の企業に支配している状態を打破することでした。しかし、複数の企業が参入を検討するための十分な時間がなく、結果的にワンテールだけが応募する形になりました。これが官製談合の疑いを生んだ原因となっています。

### 財源に関する問題

本事業の財源は、寄附金や交付金を活用しています。自主財源を用いていないことから、厳しく吟味がされていませんでした。特に企業版ふるさと納税は寄附者が寄附の用途を指定できるため、その要求に沿った事業を進めざるを得ない側面がありました。また、単年度に支出せず、リース事業の進捗に応じて次年度に繰り

越すなどの対応も考えるべきでした。

### 運営体制の問題

高額な予算支出を伴う長期的な事業は、本来、チームとしての対応が必要でしたが、実質的に1人の職員が担当しており、この体制は企業側の意向に引きずられる危険性を孕んでいました。また、ワンテールとのやり取りもSNSを通じて非公式な手段を用いるなどずさんでした。公務におけるスマートフォンやSNSの使用の規定が整備されていなかったことも、問題の1因です。

### 住民への説明と事業評価の不備

国見町は新聞報道後に住民説明会を実施しましたが、本事業のような大規模な事業の場合、事業開始前に行われるべきものでした。住民に十分な説明を行い、理解を得ることが欠けていた結果、後に報道を見た住民の不安や疑問が広がったと考えられます。

### 監視体制の不十分さ

本事業のような大規模な事業にもかかわらず、内部会議などで全体での共有

### 仕様書の問題

仕様書作成の担当者は高規格救急自動車の知識がなく、外部の情報や他の救急自動車の仕様書を参考に作成をしていました。結果的にワンテールが特定の救急自動車を提案し、仕様書もそれに沿った内容になったことから、手続きの公正性・透明性を欠くものであったと考えられます。

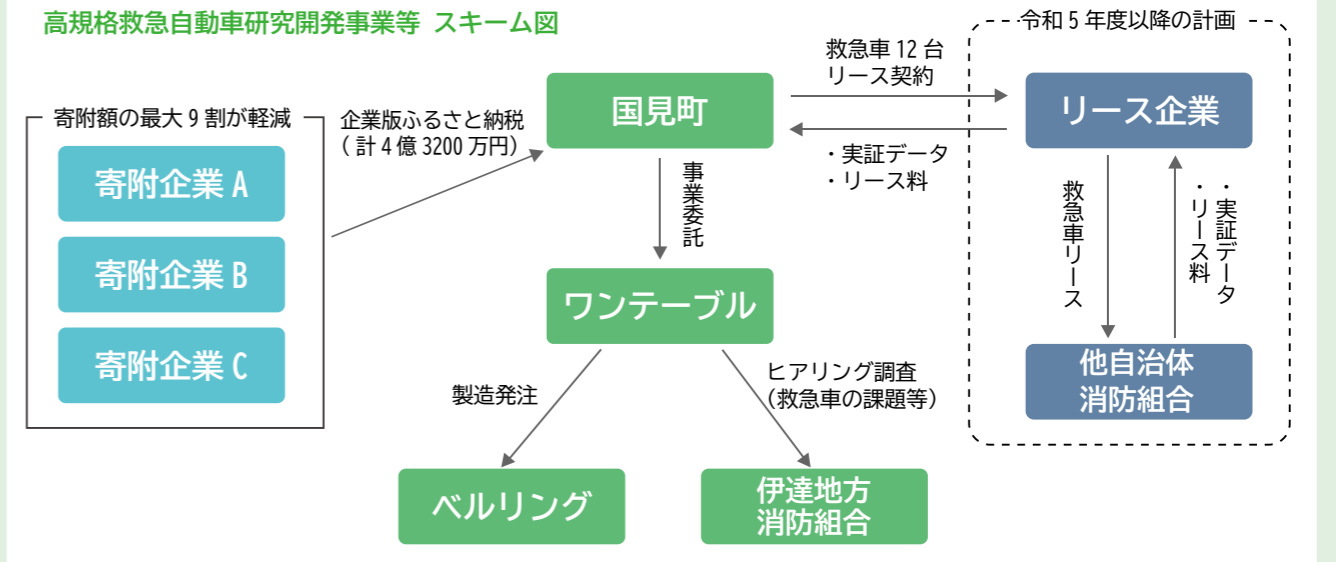


▲鈴木委員長（左）から引地町長（右）へ報告書が手交される

※第三者委員会の報告書は町ホームページで公表しています



### 高規格救急自動車研究開発事業等 スキーム図



(4) 国見町まち・ひと・しごと創生推進基金条例

企業版ふるさと納税の用途は、地方創生に資する事業に限られており、年度内に支出することが義務付けられているが、基金を設置することで次年度以降への繰り越しが可能となるため、その基金の設置について定めた条例。

## 再発防止策の提案

### 事業評価と計画策定

事業ごとの評価と適正な事業計画を策定するべき。

### 町民への説明

事業の目的や効果を住民に十分に説明し、理解を得るべき。

### プロポーザルの適正な期間設定

寡占状態の事業では十分な応募期間を設け、透明性を確保すべき。

### 基金の適切な活用

事業が年度内に完了しない場合は、基金を活用して翌年度に繰り越すべき。

### 事業運営体制の整備

チーム体制で継続的に対応し、アドバイザーを適切に利用すべき。

### 監視体制の整備

内部会議、町議会、監査委員による適切な監視体制を確立すべき。

現在、町ではこの報告書を受けて、町民の皆さまの信頼回復のため、対応策について協議しています。これが決まり次第、町民の皆さまにお知らせします。





第11回福島県市町村対抗ソフトボール大会  
**KUNIMI**  
 ALL-TOWN SOFTBALL TEAM

10/12 sat

VS 西会津町と天栄村の勝者  
 相馬光陽ソフトボール場  
 午後2時15分 プレイボール(予定)

ソフトボール：出場選手

背番号	位置	氏名	背番号	位置	氏名
—	代表	佐藤 洋一	4	内野手	菅野 歩夢
30	監督	渡辺 和之	5	内野手	井砂 崇
31	コーチ	佐藤 克美	7	内野手	安達 健人
32	コーチ	松浦 達哉	13	内野手	小野 直也
—	スコアラー	蓬田起代子	14	内野手	武澤 和歩
10	主将	菅野 佑二	18	内野手	佐藤 克彦
1	投手	佐藤 璃央	24	内野手	内村 忠
2	投手	後藤 真誓	29	内野手	本田 裕人
17	投手	佐藤 大輔	6	外野手	齋藤 奨
19	投手	遠藤 一輝	8	外野手	佐藤 玲温
22	投手	穴戸三史郎	9	外野手	高野 陽呂
3	捕手	熊坂 瑛郁	11	外野手	長谷川歩夢
15	捕手	佐藤 勇輝	23	外野手	中木 秀悟
21	捕手	大波 悟	25	外野手	滝澤 瑞希
27	捕手	佐藤 空大	42	外野手	本田 直也

国見町チーム主将

菅野 佑二さん



今年のチームは、若い選手が多く、小学校からの先輩・後輩のつながりもあって、チームワークが良いところが特徴です。

前回大会では、あと一步のところまで優勝を逃し、悔しい思いをしました。今年選ばれた選手の大半が昨年の悔しい経験をしています。挑戦者の気持ちを忘れずに、自分たちのプレーをして、最後は笑顔で終わられるように頑張ります。

これから就活を迎えるあなたへ

地元で見つけた、

わたしのしごと。

Vol.2

サービス業、建設業、製造業など、町内にはさまざまな企業があります。目標のために全力で取り組む、好きや得意で貢献するなど、働き方は人それぞれ。町内でいきいきと働く先輩たちのメッセージは、これからの道しるべになるかも。あなたも地元で自分の「仕事」を見つけませんか。

“好き”を極める—



株式会社 福梁製作所

わこう みずき  
 若生 瑞起 さん(11年目)

— 入社のきっかけは？

中学の授業でものづくりに興味が湧き、将来はものづくりがしたいと思っていました。製造業は求人数が多く、就職先に悩んでいたとき、高校の先生から地元企業を勧められました。「職場が近いと通勤時間が短くて自分の時間が多くとれるよ」と、アドバイスをもらい、地元企業もいいかなと思ったのがきっかけです。福梁製作所に工場見学した際に、自分がやりたい溶接の仕事内容だったこともあり、入社を決めました。

— 仕事内容は？

株式会社福梁製作所は板金加工を行っており、主に防災機器や通信機器の制御盤を製造しています。また、商業施設などの出入口にあるかさの袋掛け装置「傘ぼん」の製造も行っています。その中で私は、火災報知器などの防災盤の溶接加工を担当しています。

— 大変なことは？

ステンレス素材の溶接加工を行うのですが、鉄と比べて、歪みやすく、加工が難しいところが大変です。入社1年目は、歪みがひどく、何回もやり直しました。社員同士のコミュニケーションが活発で、聞きやすい環境だったので、先輩に教わりながら、なんとかできるようになりました。

— 仕事へのやりがい？

自分の手で作り上げた喜びや達成感が味わえることです。福梁製作所はオーダーメイドのものを製造しているので、どうすればいいのか試行錯誤しながら作る場所が楽しいですし、完成したときは、自分のスキルアップが実感でき、仕事へのモチベーションになっています。

会社が資格取得などのスキルアップを後押ししてくれているので、新たな資格に挑戦していきたいです。



▲上司と相談しながら製造方法を模索中

▲作業に欠かせない相棒たち

株式会社 福梁製作所

特注加工品の多品種少量生産をベースに、精密板金加工、金属加工等の製造を行っています。「技術と品質」に努めながら、ニーズに的確に対応できる「提案力」のある企業を目指しています。モノづくりに興味がある方を募集しています！

●創業 1959年 ●従業員 44名 ●住所 国見町大字山崎字上亀田13番地 ●事業内容 精密板金加工・金属加工製品等の製造

就活生へメッセージ

私自身、好きなことを仕事にしているので、楽しいと思うことが多いです。やりたいことや好きなことがある方は、その気持ちを大切に自分に合った仕事を見つけられるよう頑張ってください！



国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行っている取り組みについて、毎月お伝えしています。

【企画調整課地域振興係 ☎ 585-2967】  
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



## 歴史まちさんぽ Vol.88

### 歴まちインフォメーション

#### あつかし歴史館イベント「あつかしまつり」を開催します！

大木戸歴史むらづくりの会と連携して、秋の収穫を祝い、ワークショップや地元の文化財を学ぶイベントを開催します。

- 日時 10月27日(日) 午前11時から午後2時
- 会場 あつかし歴史館
- 内容
  - ・秋の収穫に感謝して「芋煮」を食べよう(有料)
  - ・縄文時代の生活をのぞいて見よう！(参加した子どもたちにプレゼントあり) ※午後1時から岩淵遺跡に車で移動
  - ・ハロウィンワークショップ(先着50個)
  - ・あつかし市場、おさがり交換会(秋)



▲昨年の様子。今年も楽しみに！

### 第16回国見町歴史まちシンポジウム「第2期歴史まち計画の策定に向けて」

歴史まちづくりの次の10年を考えるシンポジウムです。

- 日時 10月19日(土) 午後1時30分から午後4時30分
- 会場 観月台文化センター 大研修室
- 定員 100名程度(申込み・参加費不要)
- 主な内容
  - 講演「守られてきた阿津賀志山防塁と歴史まちの取組について」  
東北大学 柳原敏昭教授
  - パネルディスカッション  
「今後の歴史を活かしたまちづくりに向けて」  
コーディネーター 弘前大学 平井太郎教授  
登壇者 上記2名に加え、福島大学 阿部浩一教授  
福島大学 岩崎由美子教授



▲阿津賀志山防塁の継承に欠かせない案内ガイド

### 国見たてもの探検「奥山家住宅洋館・主屋」を開催します！

郡山女子大学の長田城治准教授と大学生による企画・運営の歴史的建造物を学び・遊び・楽しめるイベントを開催します。

- 日時 10月19日(土) 午前10時から午後4時
- 会場 国登録有形文化財「奥山家住宅」  
※駐車場は観月台文化センターをご利用ください。
- 内容
  - ・日本舞踊(伝統文化みらい協会) 午前10時10分
  - ・解説付見学会(各回20名、45分程度)  
(午前10時45分、正午、午後1時30分、午後3時)
  - ・オリジナル紙バック「デコハウスバック」製作
  - ・宝探しビンゴ、シャボン玉 など



▲洋館と主屋(和館)を両方公開！



わたなべ かりん  
渡邊 夏鈴

— Activity Report —

Vol. 48

## 地域おこし協力隊活動日記

### 消費者と生産者をつなぐ場をつくっています！

こんにちは！ 4月より国見町地域おこし協力隊の関係人口部門で活動している渡邊夏鈴です。

現在は、国見町で「クニミノマド」として桃とりんごの木のオーナー制度を運営し、関係人口創出に取り組んでいます。国見町の農家さんお二人と協力しながら、桃やりんごのお届けだけでなく、普段は開放していない農園を見学したり、作業のお手伝いをするなど、農家さんと交流できる場を提供しています。8月には桃の木オーナーさん向けに収穫体験も行いました！

今後も国見町の豊かな資源を活かして、イベントワークショップを開催していく予定です。最新情報はInstagramで発信していますので、ぜひフォローしてチェックしてみてください！



▲8月の桃の木オーナーさん向け収穫体験



@KUNIMINOMADO



ひきち はるま



さくま あや



さいとう りゅうわ



きつない さら

くみにみ幼稚園(年中組)  
【ハッピーハロウィン】

くみにみ幼稚園

## 元気に長生きしてください 蓬田ナミ子さん 100歳のお祝い

100歳を迎えた蓬田ナミ子さんへの県知事賀寿と町敬老祝金の贈呈式が9月5日、国見の里で行われました。  
福島県県北保健福祉事務所健康福祉部熊坂雅彦部長が知事賀寿と記念品、引地真町長が敬老祝金、町社会福祉協議会寺島長司会長と国見の里堀切伸一理事長が花束をそれぞれ手渡し、蓬田さんの100歳をご家族と一緒に祝いました。いつまでもお元気で過ごしてください。



100歳を迎えた蓬田ナミ子さん

## 義経の生涯を歌と語りで公演 特別コンサート「義経 平泉の夢」開催

国見町合併70周年記念事業・義経まつりイベントとして、秋田県を拠点に伝統のある人気劇団「わらび座」による歌と語りの特別コンサート「義経 平泉の夢」が9月7日、観月台文化センターで開催されました。  
義経ゆかりの国見町で開催された今回のコンサートに町内外から多くの方が来場し、短くも天才的な活躍をした義経の生涯に思いをはせる時間となりました。



演じた劇団「わらび座」の皆さん

## 国見の旬を味わって くにみ物産展を東京都歌舞伎座で開催

令和6年度農産物PR事業「くにみ物産展」が9月14日から16日までの3日間、東京都の歌舞伎座で開催され、多くの来場者で賑わいました。町内産の桃やぶどうを中心とした果物、ジュースやジャム、お菓子などの6次化商品が販売しました。果樹生産者や6次化商品の開発者7人が、消費者へ国見町の特産品の安全性や魅力を直接説明することで、原発事故からの風評払拭と町産農産物のPRを図りました。



多くの購入者が訪れた国見町の販売ブース

## 実りの秋を実感！ 国見小学校5年生が稲刈り体験

国見小学校5年生は9月24日、小坂アグリ(株)とJAふくしま未来国見営農センター、伊達農業普及所の職員の指導のもと、鎌を使った昔ながらの稲刈りを体験しました。刈り取ったのは、児童たちが5月上旬に田植えをした「天のつぶ」。鎌の使い方には初めは悪戦苦闘していた児童たちでしたが、すぐにコツを掴み手際よく稲を刈り取ると、縄で縛って棒架け(天日干し)作業を行いました。



棒架け作業の体験をする児童たち

## 自助・共助・公助で防災力向上 国見町防災訓練

新型コロナウイルス感染症拡大や台風の接近で中止されていた、国見町防災訓練が9月8日に5年ぶりに行われました。  
第1部では、町内7地区ごとに地震や土砂災害、集中豪雨などを想定した訓練が行われ、一時避難場所への避難訓練や避難所開設訓練など初期行動の再確認を行いました。  
第2部では、観月台文化



センターで、伊達地方消防組合や自衛隊福島駐屯地など各団体の協力のもと、消火訓練や救急救命体験、煙体験、炊出し訓練、気象防災講話、防災映画の上映、防災ドローンのデモ飛行などを行いました。  
参加者は真剣な表情で訓練に臨み、日ごろからの備えの大切さを再認識し、町全体が防災意識を高める一日となりました。

1\_救急救命体験でAEDの使い方を実践 2\_段ボールベッドと間仕切りテント展示 3\_婦人会による炊出し訓練 4\_家族で消火訓練 5\_防災ドローンデモ飛行

## みんなで祝う、 国見町敬老会 長寿の喜び

国見町敬老会が9月14日、観月台文化センターなど町内3会場で開催されました。  
町内在住の75歳以上を対象で、今年度の対象者は2067人でした。  
式典では引地町長が「皆さんがいつまでもお元気で、これからも私たち後輩をご指導いただきますようお願いいたします」とあいさつ。その後、各種表彰や記念品



の贈呈が行われ、参加者全員で長寿を祝いました。  
式典終了後は、国見町出身の演歌歌手舟山恵美子さんの歌謡ショーや各地区で趣向を凝らしたアトラクションが行われ、参加者から大きな拍手が沸き起こりました。  
敬老会に参加した皆さんは、友人や知人との再会をよるこび、笑顔で楽しいひとときを過ごしました。

1\_長寿を記念して花束を受け取り、素敵な笑顔を見せる 2\_舟山恵美子さんと楽しそうに一緒に歌う 3\_金婚夫婦表彰 4\_当日の出席最高齢の花束を受け取る 5\_アトラクションで日本舞踊を披露(大枝地区)

## 令和7年度 幼稚園・保育所 の入園・入所児を募集します

希望される方は、各施設ごとの内容や申し込み方法などを確認してお申し込みください。※在園（所）児には、幼稚園・保育所を通じて案内をお渡しします。



	くにみ幼稚園	藤田保育所
対象年齢	3歳児～5歳児 (平成31年4月2日～令和4年4月1日生まれ)	0歳児～2歳児 (ただし生後9週目以降の乳幼児)
開園(所)日及び時間	月曜日～金曜日 午前8時10分～午後1時30分 (祝日、年末年始を除く。夏・冬・春休み有) ※預かり保育あり、別途申し込み要	月曜日～土曜日 午前7時30分～午後6時30分 (祝日、年末年始を除く) ※延長保育あり、別途申し込み要
保育料	・幼稚園保育料無償(諸経費別途) ・預かり保育料(上限月額11,300円まで無償)	・町民税額により月額0～35,000円(給食費含む) ・延長保育料(別途)
申込期間	11月1日(金)から11月12日(火)(土日・祝日を除く)	
申込書類配布期間	10月4日(金)から教育総務課・各施設で配布 ※町ホームページからダウンロードも可能です	
申し込み問い合わせ	教育総務課 ☎ 585-2892 (観月台文化センター) くにみ幼稚園 ☎ 585-2882・藤田保育所 ☎ 585-2374	

子育て情報  
をお届け!

今月の対象は

出産まで 新生児 乳幼児 小・中学生

☎ こども家庭センター (福祉課子育て支援係内) ☎ 585-2179

## ペアレント・トレーニングが終了しました

全5回のペアレントトレーニングが8月24日に最終回を迎えました。福島県立医科大学の佐藤利憲先生を講師に迎え、参加者はこれまで受けてきたトレーニングを振り返り、笑顔で楽しく子育てをする基本ルールを確認しました。



### ■ペアレントトレーニングとは?

「こどものよい行動が増える育て方」を学ぶ講座です。

こどもをどう褒めていいかわからない、いいところをどう増やしたらいいのか、望ましくない行動をどう減らせばいいかなど、子どもたちのさまざまな行動に対する具体的な対処方法を学びます。

### 参加された方にインタビュー /

#### 育児の悩みや不安が解消され、心に余裕ができました

今年で3回目の参加です。ペアレントトレーニングで学んだことも日が経ってしまうと徐々に自己流の子育てになってしまうので、毎年参加して再確認しています。

ペアレントトレーニングで学んだ対応方法を実際の子育てで実践してみると、子どものよい行動が増え、成長を実感することができました。親の対応の引き出しも増えたと思います。また、「この声かけでよかったのか」「この対応でよかったのか」と悩むこともありましたが、1つ1つ先生にアドバイスいただけて、自信になり、心強かったです。



高原侑子さん・凜ちゃん(左)  
高原忍さん・由依ちゃん(右)

## 子育てインフォメーション



### 1歳6か月児健診

- 日時 12月10日(火) 午後1時45分～午後4時ごろ
- 受付 午後1時15分～午後1時45分
- 会場 観月台文化センター
- 対象者 令和5年3月1日から令和5年5月31日生まれ

### 3か月児・9か月児健診

- 日時 12月26日(火) 午後1時45分～午後3時ごろ
- 受付 午後1時15分～午後1時45分
- 会場 観月台文化センター
- 対象者 3か月児健診 令和6年8月生まれ  
9か月児健診 令和6年2月生まれ

### ニコニコ相談会

- 日時 12月18日(火) 午前10時～午前11時30分
- 会場 子育て支援センター(藤田保育所内)
- 対象者 国見町在住の妊婦、国見町在住の乳児及び保護者
- 持ち物 母子健康手帳、子どもの飲み物
- 申込み 前日までに福祉課子育て支援係または藤田保育所(☎ 585-2374)へ連絡

### ももさぼLINE相談

保健師、助産師、管理栄養士などの専門職員がどんな些細なことでもお答えします!お気軽にご相談ください。

受付 月曜日から金曜日  
午前9時から午後5時



相談はコチラ /

## Kunimi's Baby

国見町で生まれた赤ちゃんです!

きくち せな  
菊地 瀬凪 くん (R6.6.1生)

### 【名前の由来】

穏やかで、色々な状況を乗り越えていけるような人になりますように

### 【ご家族からのメッセージ】

すくすく元気に育ってね!



## 弁護士による B 型肝炎特措法無料相談会

	相談会	電話相談会
日時	11月30日(土) 午後1時30分から午後4時 (受付午後3時まで)	11月16日(土) 午前10時から正午
場所	コラッセふくしま 301 会議室・和室1 (福島市三河南町1-20)	電話相談先 / 全国 B 型肝炎訴訟新潟事務所 ☎ 025-223-1130
内容	集団予防接種で B 型肝炎になった人と その家族を対象とした弁護士による相談会	B 型肝炎特別措置法に基づく 給付金支給手続きに関する相談
料金	無料	無料 (通話料がかかります)
その他	予約優先、当日会場での申込可能 ※個人情報厳守	—
問い合わせ	全国 B 型肝炎訴訟新潟・福島・山形事務所 ☎ 025-223-1130	

## 毎月 19 日は「みんなで食べる国見の日」

町では毎月 19 日を「みんなで食べる国見の日」とし、家庭や地域で受け継がれた料理を食べよう推奨しています。国見町食卓図鑑から今月のおすすめメニューはこちら！

### 芋汁 ～秋の収穫を味わう一品～

#### 【材料 (3～4 人前)】

里芋……………5～6 個 (300g)  
大根……………4～5 cm (160g)  
にんじん……………1/2 本 (60g)  
豚肉……………100g  
しめじ……………1 パック  
こんにゃく……………1/2 枚  
みそ……………大さじ 2  
だし汁……………800 ml

#### 【作り方】

①野菜はそれぞれ食べやすい大きさに切る。  
②鍋に具材とだし汁を入れ、柔らかくなったら、  
みそを入れ、味付けする。  
※ごぼうやきのこと類など、好きな食材をいれ  
て具だくさんにして食べましょう！



公立藤田総合病院院長  
近藤 祐一郎先生

## 院長先生の診察室から

【第 35 回】

10 月は食欲の秋ということで、福島県は、お米、果物、肉、魚などのおいしい食材がたくさんあり、つい食べ過ぎてしまう季節です。食べ過ぎには注意しましょう。

福島県は、生活習慣病 (がん、心疾患・脳血管疾患など) で亡くなる方が多く、メタボリックシンドローム該当者が 19.5% (全国ワースト 4 位)、メタボ予備軍を含めると 32.3% (全国ワースト 2 位) となっています。メタボリックシンドロームは、心筋梗塞などの心血管疾患や脳梗塞などの脳血管疾患の発症率が高くなりますので、注意する必要があります。対策として、①運動習慣 ②食生活の改善 (減塩・節酒) ③肥満の改善 ④喫煙割合の減少 (禁煙) ⑤睡眠の確保があげられます。さらに特定健診、必要時の精密検査、特定保健指導を受けて、自分の健康状態を把握しましょう。

健康上の理由で日常生活が制限されることなく生活できる期間を健康寿命といいます。健康寿命 (福島県: 男性 72.28 歳、女性 75.37 歳) と平均寿命 (福島県: 男性 80.60 歳、女性 86.81 歳) の差が不健康な期間とされ、福島県の男性は 8.32 年、女性は 11.44 年の差があります。健康寿命を延伸し、不健康な期間を短くして元気に過ごすために生活習慣の改善に取り組みましょう。

# ほけんだより

— Health topics —

☎ ほけん課 保健係 ☎ 585-2783

✉ hoken@town.kunimi.fukushima.jp

## 令和 6 年度国見町「秋の追加検診」のお知らせ

6 月の総合検診を受けられなかった方へ、今年度最後の検診のお知らせです。秋の追加検診は土曜日、日曜日の開催です。ぜひこの機会に町の検診をご利用ください。

- 1. 日 程** 11月16日(土)・17日(日) 午前7時30分から午前10時15分
- 2. 会 場** 国見町観月台文化センター
- 3. 予約方法** 電話または WEB で予約 (予約専用番号 ☎ 0120-110-489)  
予約受付期間 / 10月30日(金)から11月6日(木) 午前9時から午後5時 ※11月3日(日)・4日(月)は受付休み



WEB 予約はコチラ

### 4. 検診の種類

検診名	対象者	内容	自己負担金	
			社会保険	国保後期
特定健康診査	40 歳以上 75 歳未満の国見町国民健康保険加入者	問診・身体計測・診察・腹囲測定※2・ 血圧測定・血液検査・ 心電図・眼底検査・ 尿検査	※1	無料
若年者健康診査	19 歳以上 40 歳未満で職場や学校等の健康診断を受ける機会がない方			
健康診査	40 歳以上の生活保護世帯の方			
後期高齢者健診	75 歳以上と 65 歳以上で特例の後期高齢者医療制度加入者			
肺がん検診	40 歳以上 (65 歳以上は結核検診実施)	胸部レントゲン検査	500 円	無料
胃がん検診	40 歳以上	バリウムによる胃部 X 線撮影	1,000 円	
大腸がん検診	40 歳以上	便潜血反応検査	無料	
前立腺がん検診	50 歳以上の男性	血液検査	400 円	
乳がん検診	40 歳以上の偶数年齢の女性	マンモグラフィ検査	800 円 (40 歳は無料)	
骨粗鬆症検診	40・45・50・55・60・65・70 歳の女性	骨密度検査	400 円	
肝炎検査	40 歳以上 (肝炎検査受診歴のない方)	血液検査	400 円	
風疹抗体検査	昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性	血液検査	無料クーポン券	

※1 社会保険本人の方は、職場の特定健診を受けてください。社会保険被扶養者の方は、町の特定健診が受けられます。受診には「特定健診受診券」が必要ですので、医療保険者へ問い合わせください。

※2 若年者健康診査・後期高齢者健診での腹囲測定は実施しません。

- 5. 当日の持ち物** 受診カード・被保険者証・尿検査容器・大腸がん検査容器 (社会保険加入者は、特定健診受診券と自己負担金を忘れずにお持ちください。受診カードや検査容器がお手元のない方はほけん課保健係までご連絡ください。)

◆ 今回、19 歳以上 40 歳未満の方も対象となりました。予約状況が確認できましたら、受診カードと尿検査容器を送付します。

## ガラスバッジを回収します

回収日は **11月1日(金)** です。 10月23日頃に返信用封筒を送付しますのでご確認ください。

- 回収は、ガラスバッジのみです。
- 学校などでの回収は行いません。ほけん課まで届くよう、郵送又は持参してください。測定結果や結果報告の送付などが遅れる場合がありますので、回収日までの提出にご協力ください。



# 図書館へ行こう

## 子ども司書講座「本の装備」

第4回子ども司書講座「本の装備について」が9月7日に行われ、子ども司書3名が参加しました。本の補修では専用の「のり」を使用し本の破れやページが外れそうな箇所を丁寧に補修しました。カバーかけでは、持参したお気に入りの本を装備し、空気が入らないように慎重に作業に取り組みました。



## 子ども司書活動「絵本かるた作成」

子ども司書活動が9月7日と14日に行われ、菅野真由巴学校司書を講師に迎え絵本かるたを作成しました。作成手順の説明を受けた後、実際にかるたで遊びながら読み札作成のポイントや選書についてアドバイスを受けました。下書きを作成し、次回は仕上げの作業に入ります。



### 10月のハロウィン展示のお知らせ

期間 10月1日(火)～10月31日(日) 場所 図書館1階児童コーナー  
どんな企画かは楽しみに♪ ご来館お待ちしております！

# Art & Sports Life ~文化・スポーツ情報~



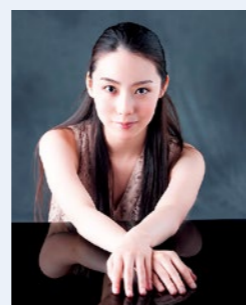
## 交剣知愛の心をもって 国見町・桑折町青少年健全育成剣道大会

第59回青少年健全育成剣道大会が9月1日、上野台運動公園柏葉体育館で開催されました。国見町と桑折町で剣道に励む5名の小中学生が参加し、一般の選手も一緒に日頃の稽古の成果を発揮しました。

午後には復興祈念剣道大会が開催され、近隣の市町のみならず、県外からも多くの剣士が参加し、約80名が剣道を通じて交流を深めました。

国見町観月台文化センター開館30周年・国見町合併70周年記念事業  
観月台クラシックス 松田華音ピアノリサイタル

- 日時 10月12日(土) 開場：午後1時30分 開演：午後2時
- 場所 観月台文化センターホール
- チケット販売 観月台文化センターで販売中  
全席自由【一般】前売り2,000円  
当日2,500円  
【高校生以下】1,000円



© Ayako Yamamoto

▶ Lifelong-Learning

## 生涯学習通信

国見町教育委員会生涯学習課（観月台文化センター）

☎ 585-2676 Fax585-2707

E-mail : shogai@town.kunimi.fukushima.jp

## くにみ観月台カレッジ研修旅行

あつかし学級・女性教室・成人学級



道の駅田沢「草木塔」を見学(成人学級)



大内宿を散策(あつかし学級)



割烹「田季野」で昼食(あつかし学級)



叶山三寶院 願成寺を見学(成人学級)



ホテルリステル猪苗代ハーブ園を見学(女性教室)



天鏡閣を見学(女性教室)

## 町民講座「スマートフォン講座」

シニア層を対象に「スマートフォン講座(全8回)」の第1回目が9月13日に行われ、16名が参加しました。株式会社KDDIを講師に迎え、カメラの使い方やインターネットの安全な利用方法などを教わりました。積極的に質問が飛び交い、「安心して使えるようになりたい」という参加者からの声が聞かれました。

11月以降の募集は10月21日より受付を開始します。(1講座8名まで)



## 子育てリフレッシュ教室

子育てリフレッシュ教室の第4回ではハンドマッサージ教室・人形劇が行われ、参加者はアロマオイルを使ったセルフケアを習った後、人形劇サークルエプロンさんの劇を親子で楽しみました。

第5回のおててあんよアートでは、お子さんの手形や足形をかわいらしく飾って素敵な作品を作りました。



▲第4回ハンドマッサージ教室



▲第5回おててあんよアート

## 親子クッキング教室

親子クッキング教室が8月24日に観月台文化センターで行われました。8組18名が参加し、栄養士と食生活改善推進員の指導の下、ライスパーギーようざ、玉ねぎピザ、ブロッコリーとエリンギのごま酢和えを作りました。大人も子どもも協力しながら、楽しそうに料理をしていました。



お知らせ

税務証明書の交付の変更

町窓口で発行している税務証明書が11月から次のとおり変更及び新設となります。
▼評価証明書(土地・建物)
1件(手数料300円)あたり「土地3筆または建物3棟まで」を「土地5筆または建物5棟まで」に変更
▼地番図電子データの交付(新設) 小字1字につき300円
国税務課課税係
☎585-2778

調整給付金の申請は今月末まで

所得税または町民税(住民税)が減税しきれない方に対し、減税しきれなかった額を給付しています。対象者には、7月末に申請書類を通知をしています。申請がまだの方は、10月末までに「支給確認書」を税務

求職者支援訓練

ハローワーク福島では、再就職へのステップとして職業訓練によるスキルアップの提案、就職支援を行っています。再就職を目指す方、休業中の方など、それぞれ利用しやすいコース・給付制度があります。詳しくは問い合わせください。
☎534-4121(43#)



10月は「不正軽油撲滅強化月間」です

福島県では、10月を「不正軽油撲滅強化月間」と定め、関係団体と協力して、不正軽油の排除に取り組んでいます。

「不正軽油を作らない・売らない・買わない・使わない。」

不正軽油の防止・撲滅には、県民の皆さまのご協力と情報提供が欠かせません。不正軽油の情報提供につきましては、県庁税務課または最寄りの地方振興局県税課までご連絡ください。
☎521-7205

福島県内全59市町村が一堂に会する、年に1度の福島県最大の移住相談会が東京で開催されます。ホームページではわからないことも担当者に直接聞ける絶好の機会です。国見町も出展しますので、移住やUターンを検討している方は、ぜひお越しください。
▼日時 11月9日(土)午前11時から午後5時
▼場所 東京交通会館12階ダイヤモンドホール
☎585-2927



結婚世話やき人 月例相談会

町では、結婚について心配や悩みを抱えている人を支援するため、結婚世話やき人による相談会を開催しています。相談は無料で、秘密は厳守します。ぜひご相談ください。
▼日時 10月27日(土)午後1時から午後3時
▼場所 観月台文化センター1第2和室
☎585-2179

国見町長選挙・町議会議員補欠選挙

投票日は11月10日(日)です

あなたの大切な一票、棄権せずに投票を。

告示日・投票日 告示日11月5日(火) 投票日11月10日(日) 午前7時～午後6時

投票会場 観月台文化センターほか各地区中央集会所

※入場券に記載された投票所で投票してください。

期日前投票

期間及び時間 11月6日(金)から11月9日(日) 午前8時30分から午後8時まで

会場 観月台文化センター 1階 多目的スペース

投票日当日に都合の悪い方は、告示日の翌日から期日前投票を行うことができます。

※投票入場券について

入場券は、有権者の皆さんに順次発送しますが、お手元に届くまでに時間がかかる場合があります。入場券がなくとも、有権者本人であることが確認できれば投票することができますので、係員に申し出てください。

代理投票制度

代理投票とは、障がいや病気、けがなどで自分で投票用紙に書くことが難しい場合に、投票所の係員が代わりに記入する制度です。補助者2名のうち一人が選挙人の指示に従って投票用紙に記入し、もう一人がこれに立ち会って行います。

代理投票の流れ

- ①受付 ▼代理投票の希望をご本人が口頭かメモ用紙などで係員にお伝えください。
②補助員による案内 ▼補助者2名が投票所内を案内します。
③投票用紙記入 ▼補助者に「投票したい候補者を伝えます。伝える時は口頭、候補者氏名の指差し、メモを渡すなど心身の状況に合わせた方法でかまいません。
④投票 投票箱までご案内しますので、ご本人が投函してください。



選挙管理委員会 ☎585-2112

広告掲載

10/8 火	・広報くにみ 10月号発行 ・いきいきサロン藤田 (午前10時～) ・就学時健診子育て学習講座
9 水	・いきいきサロン第3 (午後1時30分～) ・心配ごと相談 (午前9時～正午)
10 木	・いきいきサロン耕谷 (午後1時30分～) ・戸籍係窓口延長 (午後7時まで) ・移動図書館 (1年生)
11 金	・いきいきサロン第8・9 (午後1時30分～) ・スマートフォン講座
12 土	・観月台クラシックス「松田華音ピアノリサイタル」 ・新教研もぎテスト ・福島県市町村対抗ソフトボール大会 (～19日まで)
13 日	・子ども司書の日 ・盆地と里の芸術祭 (～14日まで)
14 月	・スポーツの日 ・くにみ健康フェスタ
15 火	・いきいきサロン山根 (午前10時～) 徳北・第7 (午後1時30分～) ・パーゼンドルファー秋の特別試弾会 (～16日まで)
16 水	・いきいきサロン第1 (午後1時30分～) ・ニコニコ相談会
17 木	・いきいきサロン第2 (午前10時～) ・戸籍係窓口延長 (午後7時まで) ・移動図書館 (3年生)
18 金	・いきいきサロン大木戸 (午後1時30分～) ・くにみ観月台カレッジ全体学習「食育セミナー」
19 土	・子ども司書講座「POPづくり」 ・子ども司書活動「子ども司書フェスタ打合せ」
20 日	・婚活イベント「花結びくにみ」 ・少年仲間づくり教室「おでかけまほろん」
21 月	・いきいきサロン泉田下 (午後1時30分～)
22 火	・いきいきサロン石母田 (午後10時～) ・5歳児健診 ・移動図書館 (4～6年生)
23 水	・特設合同相談会 (午前10時から午後3時)
24 木	・いきいきサロン泉田中 (午前10時～) ・戸籍係窓口延長 (午後7時まで)
25 金	・いきいきサロン源宗山 (午前10時～) 光明寺 (午後1時30分～) ・スマートフォン講座
26 土	・国見町文化祭芸能発表会
27 日	・結婚世話やき人月例相談会 (午後1時～午後3時) ・くにみもたん広場 ハロウィンデー ・マイナンパーカード休日臨時窓口 (事前予約制) ・町駅伝競走大会 ・国見町文化祭ダンスパーティー
28 月	・いきいきサロン板橋 (午前10時～) 高城 (午後1時30分～)
29 火	・移動図書館 (2年生、鑑賞教室)
30 水	・いきいきサロン貝田 (午後1時30分～)
31 木	・いきいきサロン大枝 (午後1時30分～) ・戸籍係窓口延長 (午後7時まで) ・ブックスタート
11/1 金	・いきいきサロン第4 (午後1時30分～)
2 土	・文化祭総合展示会 (～3日まで)
3 日	・文化の日
4 月	・振替休日
5 火	・いきいきサロン川内 (午前10時～) 内谷・鳥取 (午後1時30分～) ・観月台文化センター休館日 ・移動図書館 (4～6年生)

## 11月の休日当番医 (診療時間：午前9時～午後5時)

当番日	医療機関名	電話番号
3日(日)	(医) かしの木内科クリニック (伊達市岡前 20-6)	☎ 551-1411
4日(祝)	まつもとクリニック (伊達郡桑折町大字南半田字六角 15-1)	☎ 582-4800
10日(日)	ミツバチいたみと眠りのクリニック (伊達市宮前 29-1)	☎ 572-5328
17日(日)	(医) 大泉ほんだクリニック (伊達市保原町大泉字大地内 135-2)	☎ 563-7587
23日(祝)	井上内科クリニック (伊達郡桑折町大字谷地字石塚 15)	☎ 581-2202
24日(日)	(医) 菊地整形外科 (伊達市坂ノ上 10-1)	☎ 583-2633

【休日救急歯科診療】(日・祝)  
受付時間：午前9時から午後4時30分まで  
場所：福島市保健福祉センター (福島市森合町10番1号)  
※当番医が変更になる場合や診療していない科もありますので、事前に電話で確認のうえ、受診してください。

### 戸籍の窓口

8月21日～9月20日受付分

【当町窓口で受付した方で、町内に住所を有する方を掲載しています】

- 誕生おめでとう ●

渡辺 健臣 ちゃん (板橋南)	健さん 奈緒美さん
佐藤 結月 ちゃん (川内)	佳隆さん 萌さん

- おくやみ申し上げます ●

岡田ヨシ子さん 90 (貝田)	小林アイ子さん 89 (板橋)	藤田 正さん 77 (滝山)	小林 資子さん 87 (本町)
天野 フミさん 104 (山崎耕谷)	渡邊喜美子さん 100 (大町南)	佐藤 京子さん 77 (山崎宮館)	菅野 富子さん 86 (第1)
佐藤 クニさん 83 (徳江北)			

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

### 人口と世帯

令和6年8月31日現在

※住民基本台帳人口 (前月比)

人口	8,123 (+1)	転入	14 (+7)
男	3,925 (+1)	転出	7 (-9)
女	4,198 (±0)	出生	1 (±0)
世帯	3,391 (+7)	死亡	7 (±0)

## 今月の納期限は 10月31日(木)

口座振替依頼を随時受け付けています

町県民税 (普通徴収) 【第3期】  
☎ 税務課課税係 ☎ 585-2778 税務課収納係 ☎ 585-2780

国民健康保険税 (普通徴収) 【第4期】  
後期高齢者医療保険料 (普通徴収) 【第3期】  
☎ ほけん課国保係 ☎ 585-2785

介護保険料 (普通徴収) 【第4期】  
☎ 福祉課長寿介護係 ☎ 585-2125

- 振替口座の預金残高を前日までに確認してください。再振替は行っておりませんのでご注意ください。
- 町税や上下水道使用料は、コンビニやスマホ決済アプリからも納付ができます。
- QRコードが印刷されている町税の納付書は、「地方税お支払サイト」から電子納付ができます。また、金融機関の一部店舗ではATMで納付ができます。

納め忘れがあると、延滞金が発生したり、予告なく滞納処分 (財産差押) されたりしますので、期限内納付を心がけましょう。

### 広報くにみ9月号の訂正

広報くにみ9月号19ページに記載の「休日当番医」において、誤りがありました。正しくは次のとおりですので、以下のとおり訂正させていただきます。

■ 訂正箇所

【誤】 伊達市保原町字岡代 9-1  
【正】 伊達市保原町字東野崎 70-1

広告掲載

広告掲載

### 国見の民話 かるた

【第十八回】 高城の大力

【力持ちはしこて稲背負う高城のこうけつ】



少し昔、この辺りには伝説的な力持ちが何人かいたよう。この読み札の力持ちもその一人。「やっしよう様」と呼ばれた人で、大変な力持ち。稲束を田から運ぶのに少しづつでは面倒と、はしこにゆきゆき付けて運んだというので、馬もかなわなかったそう。その代わり、この人は大食漢で、梁川から大木戸に歩いて来るうちに、乾ニシン百本をペロリと平らげてしまったと伝えられています。

また、幕末のころ、藤田に鹿島灘という田舎関取がい

て、この人も大変な力持ち。ある時、保原の仙林寺に行つた折、境内にあった熊坂通山の碑を持ち上げられたら、この碑をやるう、と言われたそうです。まさか持ち上げられまいとたかをくくつて言ったのでしようが、鹿島灘は見事に碑を持ち上げました。現在、藤田・鹿島神社の東にある碑がそれで、保原では残念がったそうですが、後の祭り、台座だけが仙林寺の境内に残っているそうです。

※熊坂通山：有名な幕末の南画家



# 夢に向かって

一貫性のある人になりたい――

四家 侑磨 さん (県北中3年)

第30回



私の将来の夢は、スポーツトレーナーになることです。きっかけは、友人のお兄さんがスポーツトレーナーを目指していて、その話を聞いて自分もやってみたいと思うようになりました。

今は、高校受験に向けて猛勉強中です。平日の4日間は塾に通い、家に帰ってきてからも予習や復習をしています。塾と家で苦手教科を集中して勉強できるように、学校の授業で習ったことは授業中に理解するよう心がけています。また、もう1つ心がけていることとして、宿題など言われたことは後回しにせず先に取り組むようにしています。小

学生の時は、提出物が遅れることが多かったのですが、中学校入学をきっかけに、変わろうと思って、先に取り組むようにしました。小学校の先生から「変わったね」と言われてうれしかったです。高校でも小学生から続けている軟式テニスをやりたいと思っています。

夢がかなったら、スポーツ選手をそばで支えるトレーナーになりたいです。軟式テニスをしているので、できればテニスプレイヤーのトレーナーになりたいです。

部活動は既に引退しましたが、私は、テニス部の部長でした。その経験から自分の意見や発言に責任を持って行動することと、誰にでも同じように接する大切さを学びました。大人になっても、自分の意見が言えて、それを実行に移せる一貫性のある人になりたいです。そして、人に頼られる存在になれたらと思います。



町長コラム

ま 真こらむ

【第39回】

## おめでとう 国を見晴るかす町 ―記念式典式辞①―

私たちの国見町は今年、町村合併から70年を迎えました。これは国、福島県、近隣の市町、この地に暮らした先達の方々、そして今をこの地に生きる皆さんが、国見町を思う心で力を尽くされてきた果実と、改めて敬意と感謝をお伝えし、共に喜びを分かち合いたいと思います。

縄文・弥生の時代からこの地に暮らした人たちの足跡を知ることができる国見町は、平安末期、政治の中樞が公家から武家へと大転換する奥州合戦の最後の舞台となりました。その際に奥州平泉・藤原泰衡が築いた阿津賀志山防塁は、国の史跡に指定されるとともに、福岡・元寇防塁、水城防塁と併せ、日本三大防塁の一つに挙げられます。時が移ろい江戸時代には、松尾芭蕉が曾良と共に「路縦横に踏んで伊達の大木戸を越す」と記した奥の細道・奥州街道や伊達政宗に嫁ぐ愛姫が通った羽州街道が参勤交代の主要道となり、藤田、貝田、小坂の宿場が形成、産業では養蚕が盛んに営まれ、江戸後期には幕府から「蚕種本場」の称号が与えられ、後のこの地域の養蚕業、蚕糸業の礎となりました。

これらが明治20年の鉄道開通を後押しし、藤田と貝田の2つの駅の開設に繋がり、東京をはじめとする遠方の文化、嗜好、流行を取り入れる環境を整えました。これは、国見町の人々が新しいことを躊躇せず柔軟に受け入れる気質に通ずるものと思います。明治22年に17の村が合併し、藤田村、小坂村、森江野村、大木戸村、大枝村ができ、大正4年には藤田村が藤田町になり、長く、それぞれの町村が独自の施政を展開しました。(抜粋 次号に続く)



引地 真